

2026年2月2日

当社コンテナヤードへ「ニアゼロエミッション RTG」を導入 ～蔵置能力を約 2.3 倍に拡大、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速～

株式会社フジトランス コーポレーション（本社：名古屋市港区、代表取締役社長：津本 昌彦）は、自社で運営する西浜コンテナヤードにおいて、ラバータイヤ式門型クレーン（以下、RTG）を導入いたしました。現在整備中の RTG 専用ヤードにて、2026年2月2日より部分稼働を開始し、同年4月より本格稼働を予定しております。



西浜コンテナヤードでは、今回の RTG 導入に伴い、コンテナの 5 段積み蔵置が可能となります。現在進めている専用ヤードの整備が完了すれば、蔵置能力は従来の約 600TEU から、本格稼働時には約 2.3 倍の約 1,400TEU まで大幅に拡大します。インランドコンテナデポとしての機能を大幅に強化することで、多様化するお客様の物流ニーズに迅速かつ柔軟に対応してまいります。

導入した RTG（株式会社三井 E&S 製）は、ディーゼルエンジンとハイブリッド技術を組み合わせた「ニアゼロエミッション」モデルです。従来のディーゼル型と比較して CO₂ 排出量を約 70% 削減いたします。また、将来的には水素燃料電池への換装が可能な設計となっており、水素供給インフラの整備状況に合わせ、ゼロエミッション化に向けた検討を進めていく予定です。

フジトランスグループは、SDGs 方針「フジトランス サステナビリティ ビジョン 2050」に掲げる脱炭素社会の実現に向け、今後も持続可能な物流サービスの向上に邁進してまいります。

西浜コンテナヤード 概要

	住 所	〒490-1447 愛知県海部郡飛島村西浜 27
	電話番号	0567-57-0511
	事 業	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテナ積み卸し ・コンテナ保管 ※AEO（特定保税）認定 ・コンテナ保守
	収容能力	<ul style="list-style-type: none"> ・実入りコンテナ：約 600 TEU （本格稼働後 約 1,400 TEU） ・空コンテナ：約 5,900 TEU ・冷凍コンテナ：プラグ 22 箇所 ・コンテナ洗浄設備：2 基

RTG 概要

	サイズ	全幅 10.69m 全高 24.70m 全長 25.78m 車輜総重量 130,700kg
	定格荷重	40.6 トン
	揚 程	18.00m
	スパン	23.47m